

# Separation of Summer



for ADULT ONLY







いやだから  
丁度実家に帰ってて…

谷川がもっと早く  
帰ってくるって  
教えてくれてたら  
日程もずらせたかも  
しれないんだけど…

そんなのお  
知るか〜

こいつ  
酒癖悪いなあ…

あはは…



—って…  
—うかあ〜

んなあくんで  
イチカ先輩が  
いないのよお



そおだあ♡

イチカ先輩が  
いないんならあ

こっちにいる間  
海人きゅんは  
わらひがお世話  
ひてあげるう♡

た—  
谷川!?

ちよっ  
離れ—

おやあ?

イチカ

む…  
胸の感触が—

んふ〜♡

ま♡

わっ



海人きゅん  
照れてるのお♡

可愛い〜♡

うわあぁっ

かいとくん♡

ちよっ  
な〜なんとか  
してくれ哲朗っ

あゝ

たろ〜

おいおい…

かんぷ…

…って  
言われてもなあ



あせっ



ん？  
おい海…

？

そいつ…  
寝てね？

…え



すう

すう

はあ…  
ったく  
人騒がせな奴だなあ



え…  
あの…谷川は？

海々  
空いてる部屋  
借りるぞ〜

まあもう  
夜も遅いし  
今日はお開きに  
するかあ

うん〜  
そうだね

いやまあ  
それはいいけど

…って  
そうじゃなくて



信じらんね…  
人の家で  
よくもまあ

俺なんて  
イチカもいなくて  
溜まってるっつーのに…

それなら…  
私がしてあげる

…え

たー  
谷川っ

何してーっ  
っっていうか起きてー

何ってー

海人くんのお世話  
するんだよ♥

いやそんなこと  
誰もーって

わっ

ほら〜  
こんなに苦しそう♥

ね？  
このままじゃ  
おちんちん可哀想だよ

イチカ先輩にも  
内緒にしとくから  
……しよ♡

いつもは  
こんなんじゃない……  
けど……

んもう  
海人くんって  
Hの時は意外と  
強引なんだね

悪い……  
でも……

そして理性を無視した  
背徳感からか……  
僕はいつも以上に  
興奮していた

見慣れた人の  
見慣れない姿——

谷川——  
都会に行って綺麗に  
なったけど……  
もしかして大学じゃ  
色んな男と……

谷川っ

うっ

きや♡

はあっ♡

ん♡

ふあ♡

んんんっ♡



んーふうっ♡

谷川：  
凄い固くなってるぞ

はああああっ♡

やんっ

そんなに  
イジられたら  
誰だっとなるよ♡

それにー

ん♡

海人くん  
上手…だし♡

れろが

へえ  
それじゃもつと  
良くしてあげるよ

あっ



ふふっ  
クリトリスもこんなに勃起してるじゃないか

膣内はどうかかな

んあっ

あー

30  
30  
30

は♡  
あはあっ♡



えー何痛かった?

待って海人くんっ



あ... 違うの

その...わたしも海人くんを気持ちよくしてあげたいから

私にさせてーね?

んんそれは...まあ嬉しいけど...  
ーじゃあお願いしようかな







あー  
はあああああつ



うう...

谷川!?



えい



くうー  
あ...こ...こ...

いたっ



谷川っ  
お前  
初めてだったのか?!

う…ん…  
でも…  
大…丈夫…だから  
このまま…

大丈夫って…  
そういう問題じゃ—

おろ…

お願いっ



騙して…ごめんね…  
でも私…初めては  
海人くん  
して欲しかった…

自分勝手だって  
わかってる—

けど…  
どうしても  
して欲しかったの…

はあ

はあ



…  
わかったよ  
谷川

谷川…お前  
そこまで…  
俺のことを

お願い…  
海人くん…  
今日で…  
ちゃんとするから…  
前に…進むから…

ん

す

ごめん…イチカ  
今日だけだから  
今だけ谷川を見ること…  
許じてくれっ

谷川っ

はああああつ



は…あああ♡  
乳首—あつ  
気持ちいいっ

谷川—なるべく  
気持ちよくするから

んっ

はあ…

はあ…

うんっ

うんっ♡

あっ♡

ふ…うっ



さつきとは違う場所  
擦れ…てるううっ♡

う…ああ—っ

はっ

はああっ

ん—

大分慣れて  
きたかな？

それじゃこんなのは  
どうかな—っ

ははっ

いやらしい声に  
なってきたね

や—  
そんなこと

あふっ♡

ふああっ♡  
クリ—  
だめえっ♡





ひゃーあああっ♡

なにーこれえっ♡  
背中舐められると  
ゾクゾクって  
するよおっ♡



おっお



でも凄く甘い声に  
なってるぞ谷川

あああっ♡



はひーいっ♡

海人くー  
脇はー  
ら…めええっ♡



で…もおっ♡

恥ずかしー  
はひいい♡

は…ああっ♡

もうー  
いじわるするなら  
私の上になるよっ

ん♡  
はーあ♡

はふ♡

ん♡

んっ♡

どお…かなー

海人くんも  
気持ちいい？



ああー  
悪くはないけど

ちよっと…  
もどかしいかな



えー

さっきより  
海人くんが奥まで  
キてるのがわかるよ♡

ふふっ♡

んおおおおおッ♡♡

これくらい  
強くないとーねっ

ひゃっ♡

んっ♡

おうっ♡

海人——く……んっ  
強すぎ——い♡♡

んくう♡

あ——はああっ♡

んあっ♡

海人くん  
どうしようっ  
わたし—

どんだん気持ちよく  
なってる♡

どんだん  
いやらしく  
なっちゃってるう♡

ふあ—あ♡

これ—  
さっきまでと  
違うよおお♡

海人くんのおちんちんで  
わたしのおまんこ  
とろとろになっちゃってるのおお♡

は—あふっ♡

あ♡

ひああ♡

あ♡

あ♡

はん♡

いやあ…  
言わないでー

でも腰がー  
腰が勝手に動いちやうのお♡

それで  
いいんだよ

もっともっと  
いやらしい谷川を  
見せてくれ

くううっ

ごめん谷川ー  
俺もそろそろ限界だ

一気にイカせてくれっ

海人くんのおちんちん  
求めて勝手に  
動いちやうのおお♡

はひいっ♡



なか  
腔内につ  
腔内に出して



うくー  
もう出るぞ谷川っ  
どこに出すー  
どこに欲しいっ

はああっ



はっ

はっ

んあっ



海人くんのザーメン  
おまんこに欲しいのお



うんっ  
出してっ  
沢山出してえっ

わたしの子宮  
海人くんで溺れさせてえっ

イクぞーおおっ  
出るー出るうーッ



よしー

溜まってるから  
沢山出すぞっ

子宮溺れるくらい  
ザーメン注いでやるっ

はあああっ♡♡

出てるうううッ♡  
海人くんのザーメン  
わたしの子宮いっぱいにしてるうう♡

はあ——  
あああああああっ♡♡





谷川——  
気持ち良かったか？

…うん  
ありがとう…海人くん



はあ…

はあ…

はあ…



大丈夫だろ——  
俺が見てきた柑菜は  
そこまで弱くない

…うん  
そうだね



そうさ！  
頑張れよ——  
柑菜

おっ…



これで良かったの？  
哲朗くん

ああ…  
これであいつも  
吹っ切れるだろ

…だと  
いいんだけど

はあ…



# あとがき

初めましての方、以前よりお手にてって頂いている方共にこんにちは  
七鍵智志(ななかぎさとし)と申します(´▽`)

今回はあの夏で待ってるより柑菜メインの本でしたがいかがでしたでしょうか。  
柑菜は僕のキャラ好きの中でもかなりのレベルで好きになったキャラでした。

故にCOMIC1は柑菜純愛エッチで描かざるを得ない！とか思ったんですが  
アニメは途中だったので相手を海人にするか哲朗にするか迷ってました。  
僕が最初にプロットを考えた時は号泣する柑菜を哲朗が後ろから抱える  
九話だったので哲朗で考えてたんですけど最後付近まで見てみると  
断然やっぱ海人かと思ったのでボツにしましたw

一応新しく作った今回のお話は何気に色々考えながら作ったので  
ここでその裏話を。

三年後に柑菜がどんだけいい女になってるかってのを想像しながら描こうと  
思ったのですがそうそう自分なんて変えられるわけもないと思いました。  
ですので諦めなければならぬとわかっていながらも海人を好きな気持ちから  
離れられない自分を変えるべく地元から離れた大学へ行き新たな恋を  
しようとする柑菜を想像したわけです。

しかし都会での大学生活を頑張っていた柑菜ですがどうしても頭から海人が  
離れずにいました。そんな折、哲朗から今回の件で電話があり揺れる心のまま  
帰ることにします。

最初こそ皆には心配をかけたくないと思い取り繕おうとしますが  
酔っ払った柑菜はそんなの考えられませんw

本能のままに行動を始めた柑菜に哲朗は柑菜の変わらない心を垣間見ます。  
実は今回哲朗達は泊まる予定もなければ当然人の家でSEXなんぞするつもりは  
ありませんでしたw

では何故そんなことをしたのかと言えば勿論柑菜の踏ん切りを助長する為  
だったわけですねー。

…とか自分設定ぶちまけてみました。

正直文章下手で面白くない上にこんな設定全然知りたくもないかとも  
思ったのですがまあ同人ですし今回はこんな感じで締めに致しますw

はあ～柑菜描けて幸せでした(´▽`\*)ポッ

# 奥付

発行 : 七つの鍵穴  
発行人 : 七鍵智志  
発行日 : 12/04/30

印刷 :  SUN GROUP  
<http://www.sungroup.co.jp/>

mail : [codemasa7@hotmail.com](mailto:codemasa7@hotmail.com)  
HP : <http://nanakagidensetu7.sakura.ne.jp/>

NANATUNOKAGIANA

Presents

